

# 平成30年度 公益財団法人高知県人権啓発センター事業報告書

## I 事業概要

あらゆる人権に関する問題について、県民の理解と認識を深めその解決を図るため、高知県から人権に関する県民啓発・研修等の事業を受託して、人権尊重の社会づくりに努めるとともに、高知県立人権啓発センターの指定管理者として、施設の管理運営を行った。

## II 実施事業

### 1 高知県人権啓発センター運営事業

### 2 人権に関する県民啓発研修（公益目的事業 公1）

## 1 高知県人権啓発センター運営事業

### (1) 重要決議事項

#### ① 評議員会

開催年月日	会 議 名	決 議 事 項
平成30年4月13日	第1回臨時評議員会	(1) 理事の選任について
平成30年6月8日	定時評議員会	(1) 平成29年度公益財団法人高知県人権啓発センター事業及び決算報告書の承認について
平成30年7月12日	第2回臨時評議員会	(1) 評議員の選任について
平成30年9月5日	第3回臨時評議員会	(1) 理事の選任について

#### ② 理事会

開催年月日	会 議 名	決 議 事 項
平成30年4月9日	第1回 理事会	(1) 平成30年度第1回臨時評議員会の招集の件 (2) 理事候補者の推薦の件
平成30年5月22日	第2回 理事会	(1) 平成29年度公益財団法人高知県人権啓発センター事業及び決算報告（案）について (2) 平成30年度定時評議員会の招集について
平成30年7月4日	第3回 理事会	(1) 平成30年度第2回臨時評議員会の招集の件 (2) 評議員候補者の推薦の件
平成30年8月30日	第4回 理事会	(1) 平成30年度第3回臨時評議員会の招集の件 (2) 理事候補者の推薦の件
平成31年3月20日	第5回 理事会	(1) 平成31年度公益財団法人高知県人権啓発センター事業計画及び収支予算について

## (2) 高知県人権啓発センター評議員・役員・委員名簿

平成31年3月31日現在

## ① 評議員名簿

役 職 名	氏 名	現 職 名
評 議 員	稲 田 知江子	弁護士
〃	門 田 登志和	高知県文化生活スポーツ部長
〃	田 村 壮 児	社会福祉法人高知県社会福祉協議会会長

## ② 役員名簿

役 職 名	氏 名	現 職 名
理 事 長	西 尾 健 一	
理 事	池 田 洋 光	高知県町村会会長
〃	時 久 恵 子	高知縣市町村教育委員会連合会会長
〃	高 橋 慎 一	高知県文化生活スポーツ部副部長（総括）
〃	中 橋 紅 美	弁護士
〃	大 野 正 貴	高知県市長会事務局長
〃	吉 川 葉 子	元 高知県人権擁護委員
監 事	井 上 義 広	株式会社四国銀行人事部長

## ③ 運営協議会委員名簿

区 分	役 職 名	氏 名	現 職 名
あらゆる人権に関する学識経験を有する者 （運営協議会要綱第2条第2項第1号）	会 長	半 田 久米夫	株式会社高知放送 特別顧問
	副 会 長	内 田 洋 子	四国環境パートナーシップオフィス 高知デスク
	委 員	エバ・ガルシア・デル・サス	国立大学法人高知大学教育研究部 （国際連携推進センター） 助教
	〃	且 田 久 雄	エフピコダックス株式会社代表取締役社長
	〃	中 村 美 保	国立大学法人高知大学医学部附属病院看護部 副看護師長

区 分	役 職 名	氏 名	現 職 名
あらゆる人権に関する学 識経験を有する者 (運営協議会要綱第2条 第2項第1号)	委 員	谷 本 恭 子	社会福祉法人みその児童福祉会高知支部長
	〃	中 島 佳代子	元 こうち男女共同参画社会づくり財団専務理事
	〃	中 屋 圭 二	高知市身体障害者連合会会長
	〃	三 谷 英 子	NPO法人さわやか高知会長

(3) 職員に関する事項

平成31年3月31日現在

職 名	年度末現在			左の内訳						備 考  (平成30年度職員身分)
	平成30年度	平成29年度	差 引	平成30年度		平成29年度		差 引		
	計	計	増 減	男	女	男	女	男	女	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
事務局長	1	1	0	1	0	1	0	0	0	法人職員
企画啓発課長	1	1	0	1	0	1	0	0	0	法人職員
研修啓発課長	1	1	0	1	0	1	0	0	0	法人職員
主 幹	1	1	0	0	1	0	1	0	0	法人職員
主事(企画啓発担当)	3	3	0	1	2	1	2	0	0	法人職員
研 修 講 師	5	5	0	4	1	4	1	0	0	法人非常勤職員
事 務 職 員	1	1	0	0	1	0	1	0	0	法人臨時職員
計	13	13	0	8	5	8	5	0	0	



## 2 人権に関する県民啓発研修（公益目的事業 公1）

### （A）人権啓発センター運営協議会開催事業

当法人の県民に対する人権に関する普及啓発及び研修に関する事業内容を審議するため、運営協議会を2回開催した。

開催年月日	会 議 名	審 議 事 項
平成30年9月21日	第1回 運営協議会	(1) 平成30年度高知県人権啓発センター事業実施状況について
平成31年2月19日	第2回 運営協議会	(1) 平成30年度高知県人権啓発センター事業実施状況について (2) 平成31年度高知県人権啓発センター予算編成状況について

### （B）第45回「部落差別をなくする運動」強調旬間啓発事業

同和問題についての県民の理解と認識を深め、その早期解決を図ることを目的とする啓発事業を行った。

7月18日（水） 高知県民文化ホール（グリーン）

映 画 「きらめきの波濤」 1993年 高知県制作

講 演 「人権感覚を磨こう～被差別の現実から学ぶ～」

講師 半田久米夫氏（RKC高知放送特別顧問、（公財）高知県人権啓発センター運営協議会長）

参加者 285名

### （C）人権啓発フェスティバル開催事業

「人権週間」（12月4日～12月10日）を周知するとともに、私たちの身のまわりにある様々な人権問題について、県民が関心を持ち理解を深めることができるよう「明るく、楽しく」を基本とした啓発の場を提供することで、県民の人権意識の高揚を図るイベントを開催した。

名 称 第22回じんけんふれあいフェスタ

日 時 12月9日（日） 9：30～15：30

会 場 高知市中央公園

来場者 約8,000人

(D) 人権啓発映画放映等事業

マスメディアを活用した人権啓発として、県民の人権問題に対する意識を高め理解と認識を深めることができるよう、県民に身近な人権に関する課題をテーマとした当法人が制作した人権啓発番組のテレビ放映を行った。

番組名 「心呼吸しよう」

本放送 KUTVテレビ高知 16:54~17:00

第1回 「障害者の人権を考えよう」 9月15日

第2回 「高齢者の人権を考えよう」 11月25日

第3回 「インターネットと子ども」 1月19日

再放送 10/24 (水) 21:48~21:54 12/12 (水) 19:55~20:00 2/13 (水) 21:48~21:54

(E) 人権啓発スポット事業

マスメディアを活用した人権啓発として、子どもから高齢者まで幅広い世代が視聴する大型映画館において、「高知県人権施策基本方針」に挙げられている人権課題について、広く県民の人権意識の普及高揚を図るため、TOHOシネマズ高知の全スクリーンでスポットコマーシャルの上映を行った。

「人権全般」 人権週間及びじんけんふれあいフェスタの周知

11月9日~12月6日 シネアドスポットCM 延べ1,455回

(F) 人権啓発シリーズ新聞掲載事業

県民に身近な人権課題について、有識者等に執筆を依頼し、高知新聞朝刊に人権啓発に関するコラムを掲載した。

① 「“I am OK”という生き方」	カウンセラー・元教育長 大崎 博澄	6月29日
② 「『潜伏キリシタン』の里で」	ジャーナリスト 馬場 周一郎	7月23日
③ 「災害対応 多様性を大切に」	(一財)ダイバーシティ研究所代表理事 田村 太郎	8月28日
④ 「1つの個性として生きる」	暁project代表 大久保 暁	9月29日
⑤ 「日本人の『普通』って、なーに？」	京都外国語大学教授 ジェフ・バーグランド	10月23日
⑥ 「障害の受容とUD」	人権啓発講師 鈴木 ひとみ	11月19日
⑦ 「ネットにあふれる差別」 県教委人権教育課主任社会教育主事	西内 友人	12月26日

(G) 人権啓発広告新聞掲載事業

広く県民の人権問題に対する理解と認識を深めるため、人権啓発広告を高知新聞に掲載した。

- |                        |        |          |       |
|------------------------|--------|----------|-------|
| ①「部落差別をなくする運動」強調旬間啓発事業 | 高知新聞朝刊 | 全3段一色カラー | 7月17日 |
| ②第22回じんけんふれあいフェスタ      | 高知新聞朝刊 | 全3段一色カラー | 12月4日 |

(H) 人権啓発電車・バス・列車運行事業

人権問題に対する理解と認識を深め、広く県民の人権意識の普及高揚を図るために、電車、バス及びJR四国、土佐くろしお鉄道の車内や駅舎内にポスターやチラシを貼り、人権啓発広告を行った。

① 人権啓発電車運行事業（ポスタージャック）

とさでん交通電車 1車輦（B3規格×34枚）

掲出期間 6月20日～7月20日 10月10日～12月10日

② バス車内広告

とさでん交通バス 30台（運転部後部座席）

掲出期間 6月20日～7月20日 11月10日～12月10日

③ JR四国及び土佐くろしお鉄道の車内額面広告

JR四国 11両 掲出期間 7月1日～3月31日

土佐くろしお鉄道（中村・宿毛線3両、ごめん・なはり線3両）

掲出期間 6月9日～3月8日

④ 駅舎内への掲示

土佐くろしお鉄道（掲示した駅） 掲出期間 7月5日～7月18日

中村・宿毛線（中村、宿毛、土佐佐賀）

ごめん・なはり線（安芸、のいち、奈半利、あかおか）

土佐くろしお鉄道（掲示した駅） 掲出期間 11月12日～12月9日

中村・宿毛線（中村、宿毛、土佐入野、土佐佐賀、平田）

ごめん・なはり線（安芸、のいち、奈半利、あかおか、香我美、安田、田野、和食）



(I) 人権啓発センター情報発信事業

当法人が行う人権啓発事業及び所蔵する書籍、ビデオ、DVD等を県民にお知らせし、多くの方に広く活用してもらうため、季刊誌やホームページ等を通じて情報発信事業を行った。

①ホームページのアクセス件数

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
アクセス件数	67,270件	52,897件	87,665件	123,857件	188,627件

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
平成30年度	36,344	23,494	11,380	15,024	28,137	13,398	9,878	11,785	12,322	9,475	8,542	8,848	188,627	15,719
平成29年度	6,890	7,862	9,463	9,953	10,954	10,493	13,101	11,389	11,640	9,997	10,506	11,609	123,857	10,321
平成28年度	4,992	4,010	6,481	6,092	4,677	7,263	24,826	6,974	6,660	4,665	5,152	5,873	87,665	7,305
平成27年度	システムエラーによる未集計					6,778	6,544	7,031	9,149	7,456	8,300	7,639	52,897	7,556
平成26年度	4,486	5,443	5,218	5,419	5,027	5,753	5,200	5,447	6,634	5,038	4,213	9,392	67,270	5,606

②季刊誌「こころんだより」の発行

年4回 各5000部作成し、県内関係機関や公共施設、希望者等に配布

③人権啓発マスコットキャラクター「こころん」の着ぐるみ貸出し 貸出件数 21件

④紙芝居「こころんといっしょにまちたんけん」貸出し 貸出件数 23件

(B4、15枚仕立て、10セット ※こころんパペット付き)

(J) 市町村人権教育啓発担当者連絡協議会

人権が尊重される社会づくりを推進するために、地域における人権啓発活動の連携を図るための研修会を県内3地区で開催した。

第1回	5月14日	田野町ふれあいセンター	参加者	15名
	5月21日	県立高知青少年の家	参加者	32名
	5月24日	四万十市立中央公民館	参加者	16名
第2回(全体会)	2月1日	県立高知青少年の家	参加者	38名



(K) 講師派遣事業

同和問題をはじめとするあらゆる人権に関する問題に対する理解と認識を深めるため、自治体や企業等各種団体が行う人権啓発研修等に当法人職員等を講師として派遣することにより、効果的な人権啓発研修等が実施できるよう、講師派遣事業を行った。

対 象 者 別	研修回数 (回)	受講者数 (人)
県 職 員 研 修	27	1,025
市 町 村 職 員 研 修	79	3,009
国・公的団体等職員研修	12	202
企業・民間団体研修	65	1,820
学校(就学前を含む)研修	43	3,173
一 般 県 民	28	979
計	254	10,208

(L) 人権啓発研修企業リーダー養成講座開催事業

①人権啓発研修ハートフルセミナー

県民を対象に、人権問題に対する興味と関心を高め、人権尊重の職場づくりと人権尊重の社会づくりに資するセミナーを開催した。

開催日	内 容	会場	参加者数
10月28日	講演会「あってはいけない違い、なくてはならない個性～次世代につなぐ人権のバトン～」 講師：ジェフ・バーランド氏（京都外国語大学教授）	高知県立人権啓発センター 6階ホール	63人
11月25日	講演会「車椅子からの出発（たびだち）～悩みながら前を向く～」 講師：鈴木ひとみ氏（人権啓発講師）	高知県立人権啓発センター 6階ホール	98人
1月20日	講演会「『生きる』ことを支える～「介護」ではなく「支援」を～」 講師：和田行男氏（介護福祉士）	高知県立人権啓発センター 6階ホール	110人
2月2日	上映会「ドリーム」 ※人種差別、女性の人権	高知県立人権啓発センター 6階ホール	120人
2月24日	上映会「私はワタシ～over the rainbow～」 ゲスト・トーク：大久保暁さん（暁project代表）	高知県立人権啓発センター 6階ホール	142人

②人権啓発研修ヒューマンパワー育成講座

企業、各種団体等の管理者や一般職員の人権意識を高めるため、企業等の社会的責任と人権についての講座を開催した。

開催日	内 容	会場	参加者数
7月23日	講演会「働き方の鍵は個性の尊重にあり ～働き方から生き方まで～」 講師：青野慶久氏 (サイボウズ株式会社代表取締役社長)	高知県立人権啓発センター 6階ホール	77人
11月7日	講演会「ハラスメント最新情報 －あなたの理解で大丈夫ですか？－」 講師：金子雅臣氏（（一社）職場のハラスメント研究所代表理事、労働ジャーナリスト）	高知県立人権啓発センター 6階ホール	101人

(M) 人権相談事業

人権に関する様々な問題を抱えている県民からの相談について、無料で面談、文書及び電話相談に応じ、悩みの解決策について適切な助言等の支援を行った。

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相談件数	22	16	23	23	25

相談の内容	同和問題	女性	子ども	高齢者	障害者	HIV感染者等	外国人	人間関係	その他	合計
平成30年度	1	1	2	1	4			4	12	25
平成29年度	5			1	6			4	7	23
平成28年度	1	1	1					11	9	23
平成27年度		2	1		2			1	10	16
平成26年度	1	1		1	6			3	10	22

(N) 人権に関する啓発活動支援事業（人権ふれあい支援事業）

県民の人権意識の向上のため、県内のNPO法人、ボランティアグループ等の民間団体が自ら企画立案して実施する事業に要する経費の一部を支援することにより、人権尊重の社会づくり活動の支援を行った。

- ・ 支援率 支援対象経費の80パーセント以内の範囲内（1事業1団体あたり20万円を上限とする。）
- ・ 支援確定額 1,171千円 支援団体数 7団体

No	団 体 名	支援金額	事業の種類	人権課題
①	三崎ふれあいじんけん祭実行委員会	200,000円	ふれあい交流	人権全般
②	大岐地区人権教育推進協議会	200,000円	ふれあい交流	人権全般
③	戸波あったか教育推進会議	173,000円	ふれあい交流	人権全般
④	チャイルドラインこうち	200,000円	研修会 広報啓発活動	こども
⑤	NPO法人高知こどもの図書館	200,000円	ふれあい交流 児童図書館	人権全般
⑥	NPO法人キャリア・ライフ高知	78,000円	講演会	障害者
⑦	社会福祉法人すすめ福祉会 すすめ通所センター	120,000円	カレンダー作成	障害者
合 計		1,171,000円		

(O) 人権に関する啓発資料作成事業

地域での人権啓発事業を行う県民、企業等を支援することで人権問題の理解と認識を深めるため、当法人が実施する人権啓発事業の啓発冊子を作成し、関係機関等に配布した。

- 平成30年度高知県人権啓発センター業務概要 1,000部
- 平成28・29年度人権啓発シリーズ集～心呼吸～ 5,000部



### 視聽覺教材利用狀況

(Q) 私立学校人権教育指導事業

高知県内の私立学校の人権教育の推進を図るため、学校訪問による助言・指導、各校での人権教育に係る研修の実施、高知県私立小中高等学校人権教育研究協議会の運営に対する助言・指導、人権教育に関する情報等の収集・提供、その他人権教育推進上必要な助言・指導を行った。

(R) 高知県立人権啓発センターの管理運営事業

高知県立人権啓発センターの指定管理者として、人権思想の普及高揚に係る啓発等の用に供する施設として、また、県民の福祉の向上に寄与するため、県民が快適に利用できるよう、施設の管理運営を行った。

- (1) 利用許可申請書の受理及び許可書の交付等
- (2) 使用料の徴収及び県への納付
- (3) 高知県立人権啓発センターの維持、管理、保守

施設利用状況

月	ホール			視聴覚室		図書室	
	利用回数(回)	利用人員(人)	使用料(円)	利用回数(回)	利用人員(人)	利用人員(人)	貸出図書(冊)
4	9	1,050	165,390	0	0	39	77
5	15	1,566	275,390	1	14	41	21
6	21	2,210	558,640	3	54	74	23
7	16	1,762	324,360	5	200	74	35
8	14	1,855	262,420	5	134	83	54
9	13	1,270	284,580	4	120	34	23
10	14	1,468	225,820	3	38	63	160
11	12	1,459	197,610	6	210	82	76
12	4	310	50,980	1	20	92	52
1	13	1,540	235,780	5	91	54	27
2	15	1,832	231,820	2	46	50	17
3	8	805	138,360	3	47	45	20
計	154	17,127	2,951,150	38	974	731	585

(S) スポーツ組織と連携・協力した人権啓発活動事業

いじめ等の身近な人権課題に県民が関心を持ち、理解と認識を深めるため、高知ユナイテッドＳＣ及び高知ファイティングドッグスと連携・協力して、人権意識の普及高揚を図った。

○ 冠協賛試合開催（高知ファイティングドッグス）

9月14日（金） 午後6時開始 高知球場 来場者 807人

○ 人権サッカー教室開催（高知ユナイテッドＳＣ）

① 12月10日（月）	高知市立はりまや橋小学校	参加者	57人
② 12月20日（木）	高知市立旭小学校	参加者	80人
③ 2月16日（土）	南国市吾岡山公園	参加者	26人
④ 2月17日（日）	越知町民総合運動場	参加者	27人

○ 人権野球教室開催（高知ファイティングドッグス）

① 10月27日（土）	高知球場	参加者	60人
② 2月23日（土）	越知町民会館	参加者	51人

○ ボッチャ体験教室開催（日本ボッチャ協会及び高知県ボッチャ協会）

① 10月22日（月）	本山町立本山小学校	参加者	約20人
② 12月 5日（水）	高知市立長浜小学校	参加者	約130人